

銀はとっても安全！水銀とは別のモノ？

色は似ていますが、銀と水銀は全くの「別モノ」です。「水銀」(Hg)には非常に強い毒性がありますが、「銀」(Ag)は食品添加物としても使用されている極めて安全な物質。世界の主要機関でも「銀の安全性」が認められています。

- 日本水道法：銀の規制基準なし
 - アメリカ合衆国環境保護庁 (EPA)：規制標準なし
 - カナダ飲料水品質ガイドライン：過去は規制(0.05ppm)があったが現在は削除
 - 世界保健機構 (WHO)：人体に影響なし
- 毎日 0.1mg/L の銀水溶液を 70 年間飲み続けても無害

Pt

また銀もプラチナもアレルギー性は極めて低く、ヨーロッパなどでは、飲用水の消毒に銀イオンが利用されています。日本でも銀を使った食品がたくさん！



ケーキやパフェ等の
デコレーションに使われる
アラザンの原料も「銀」

Ag⁺

アルコールや塩素系との違いは ...

アルコールは蒸発が早く散布直後しか除菌効果が期待できません。その際に脱水するため皮膚等に付着すると乾燥肌の原因となります。また耐性菌が発生することがあり、強い菌（芽胞菌や真菌等）にはほとんど効果がありません。塩素系は酸化作用が強く菌やウイルスのタンパク質を攻撃しますが、同時に細胞内のタンパク質も壊してしまいます。そのため皮膚等に付着した場合、すぐに洗い流す必要があります。

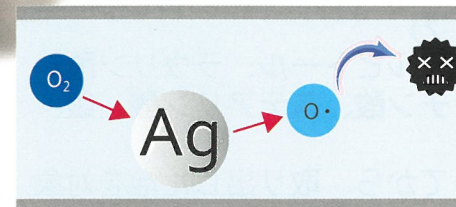


	銀	アルコール	塩素
抗菌力	◎	△	◎
持続性	◎	△	△
安全性	◎	○	△
成分臭	◎	○	△
国内認知度	△	◎	○

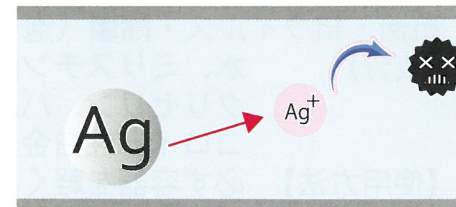
銀の抗菌能力、実はかなり優れている

銀イオンは非常に微粒であるため、多種の菌、ウイルス、真菌(カビ等)に対して高い効果を発揮すると言われています。

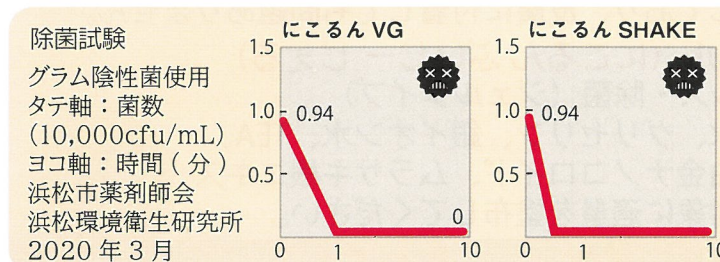
銀の二重抗菌メカニズム



銀の触媒作用によって生じた活性酸素 (O·) が菌の細胞膜に損傷を与える



銀から放出された銀イオンが菌体内に取り込まれ菌の代謝を阻害する



ニオイもないし
皮膚にも安全
わんだほー



「銀イオン」と「プラチナナノコロイド」そして、コバテクノロジーの技術



「銀イオン」と、極めて微細(約 4nm)な「プラチナナノコロイド」(白金ナノ粒子)。これらの抗菌能力を最大限発揮させるべく、弊社技術により習得した天然触媒成分を融合。そして誕生したのが「にこるん」です。「にこるん」シリーズはいずれも無臭で、長時間の抗菌・抗ウイルス能力を維持。アレルギー性も低く、小さなお子様やペットにも安全。いつでもどこでも安心してご使用いただけます。

